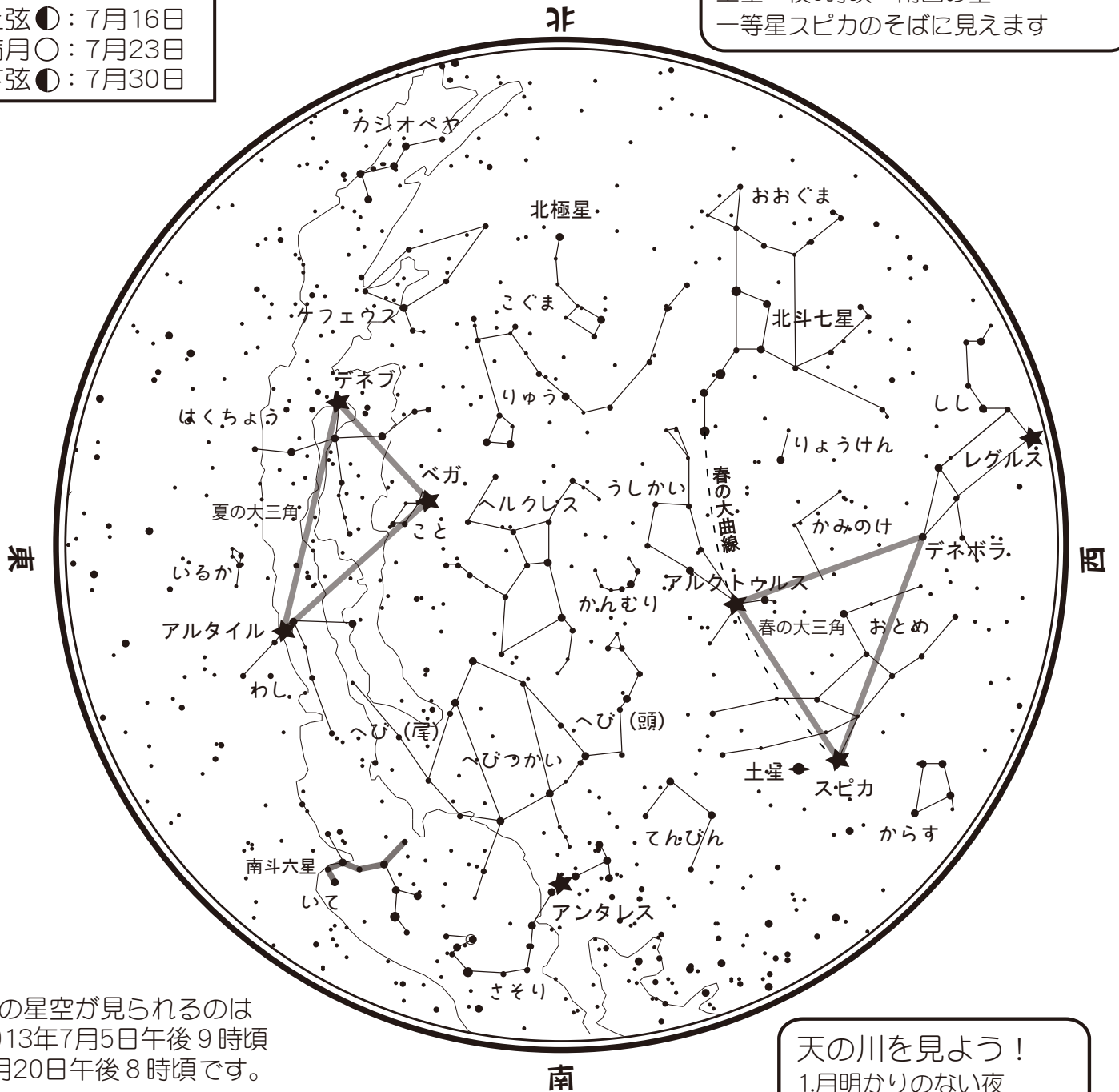


☆ 姫路で見る7月後半の星空 ☆

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときは、見ている方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

惑星を探そう！
金星：夜7時頃・西の空
「宵の明星」として、明るく見えます
土星：夜9時頃・南西の空
一等星スピカのそばに見えます

上弦☾：7月16日
満月☽：7月23日
下弦☾：7月30日



この星空が見られるのは
2013年7月5日午後9時頃
7月20日午後8時頃です。

2013 SUMMER

天の川を見よう！
1.月明かりのない夜
2.街灯りのない暗い場所
で探してみましよう。

東の空には夏の星座が見えます。こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを結びと「夏の大三角」ができあがります。街あかりの少ない場所では、大三角のあたりに「天の川」が見えます。星や天体の大集団「銀河系」を内側から見た姿です。双眼鏡や望遠鏡を使えば、たくさんの星が淡く輝く姿が見えます。天の川はさらに南の空へ続き、その先にさそり座が見つかります。一等星アンタレスは、太陽系の惑星「火星」に似た赤色が目印です。さそり座の番人をしているのが東隣りのいて座です。明るい6つの星が並ぶ「南斗六星」は小さなひしゃくの形をしています。

夏の星座が見ごろですが、春の星座も少し見えています。北西の空にはおおぐま座が見えます。しっぽの星「北斗七星」から「春の大曲線」を描いて、一等星アルクトゥルスとスピカを探してみましよう。